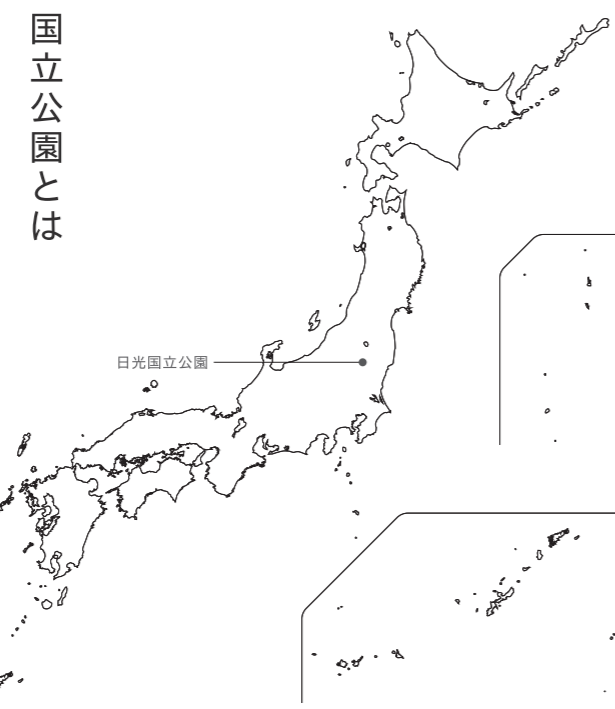
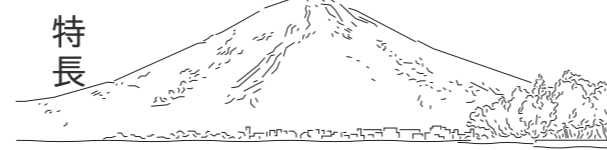


# 日光 国立公園

National  
Parks  
of Japan



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。



**特長**  
山岳・湖沼・滝・湿原が織りなす  
多彩な自然美と荘厳な文化遺産

日光国立公園は、昭和9（1934）年12月4日に誕生した、我が国最初の国立公園の一つです。公園区域は福島、栃木、群馬の三県にまたがり、その総面積は114,908haです。公園区域の大半は那須火山帯に属する山岳地であり、北関東最高峰である白根山（日光白根山）（標高2,578m）をはじめ、古くから信仰の山として名高い男体山（標高2,486m）、今なお火山活動が活発な茶臼岳（那須岳）（標高1,917m）などの山岳が分布します。また、これらの山麓には高原が広がり、その中に火山活動に起因する湖沼や壮大な瀑布、紅葉の美しい渓谷が彩りを添えています。一方で、世界文化遺産にも登録された神社仏閣をはじめとする数々の歴史的建造物とそれを取り巻く自然景観との見事な融合が見られます。日光国立公園は、首都圏からの鉄道や自動車によるアクセスが良好であり、手軽に本格的な自然や歴史文化に親しむことができる場所として非常に人気があります。

【指定年月日】昭和9年12月4日  
【関係都道府県】福島県、栃木県、群馬県



【面積】114,908ha



## — 地形・地質 —

**| 那須甲子・塩原**  
那須甲子・塩原地域は、火山性の山岳と高原が広がる地域であり、代表的な火山である茶臼岳は今なお噴煙を上げています。また、山岳と高原が阿武隈川など多くの河川によって浸食されたことにより、幾筋もの渓谷が形成されています。

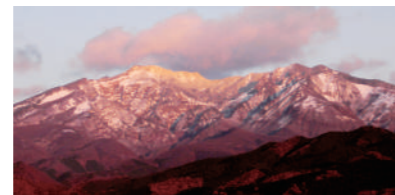
**| 日光・鬼怒川・栗山**  
日光・鬼怒川・栗山地域には、男体山、女峰山、赤蘆山などの成層火山や、その他にもドーム状の溶岩円頂丘や小規模火山が数多くあり、これらを総称して「日光火山群」と呼びます。また、この日光火山群の山腹や山麓には、火山活動の影響を受けて形成された湖沼、湿原、瀑布等が各地に分布しており、地形・地質の変化に富んでいます。



噴煙を上げる茶臼岳



男体山と湖ノ瀧（成層火山と溶岩堰止湖）



女峰山（成層火山）

## — 景観・生態系 —

**| 那須甲子・塩原**  
本地域の山麓から山腹は豊かな森林に覆われており、山麓のブナ・ミズナラ等を主体とする落葉広葉樹林から、標高が上がるにつれてモミ、クロベなどの針葉樹林へと変化していきます。那須連峰の稜線部では、標高2,000m以下であるにもかかわらず、冷涼な気候や火山性土壌等の要因により、ハイマツをはじめとする高山の植生が見られます。

**| 日光・鬼怒川・栗山**  
本地域の山麓部は、ブナ、ミズナラを主としてそこにカエデ等が混じる落葉広葉樹林帯であり、秋の紅葉が見事です。



那須平成の森の広葉樹林



**動物 植物**  
| 那須甲子・塩原  
本地域には、ニホンカモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマ等の大型哺乳類や、渓谷の魚類や両生類など、本州に広く生息する動物種が生息しています。また、植物については、太平洋側の植物と、日本海側の植物の両方を見ることができ、非常に多様性に富んでいます。特徴的な植物として、那須連山の高山植物、沼原湿原などに生息する湿地植物などが挙げられます。



渓流に生息するカジカガエル



ニッコウキスゲ（湿地の植物）



シラタマノキ（高山の低木）

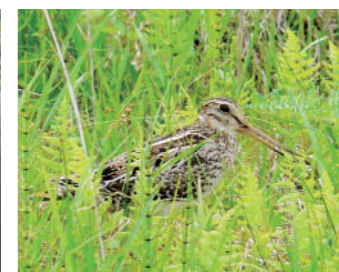
**| 日光・鬼怒川・栗山**  
本地域では、変化に富む地形や植生に応じて、非常に多様な動植物が生息・生育しています。動物については、豊かな森林等の自然環境に支えられて大小様々な哺乳類が生息しており、特にニホンジカ、ニホンザルの生息密度が高くなっています。また、鳥類・昆虫類・両生類・爬虫類も多くの種が生息しています。植物については、湿原植物や高山植物が特徴的であり、なかには日光の山の名前がついた植物もあります。



ニホンザル



シラネアオイ（名前は日光白根山に由来）



オオジシギ（湿原の野鳥）



ニョボウドリ（名前は女峰山に由来）



文化



**取り組み**  
— 奥日光・戦場ヶ原シカ対策 —  
奥日光におけるシカの生息数増加に伴って、戦場ヶ原を中心とした湿原群における植生破壊が危惧されたことから、これを取り巻く森林植生等を含めて一体的に保全するために平成13年にシカ侵入防止柵の設置を行いました。柵設置後も、植生モニタリングやシカの移動経路調査など、様々な対策を行っています。

— 外来植物駆除 —  
奥日光地域では、オオハシゴソウ等の外来植物が繁殖し、ホザキシモツケやヤナギラン等の貴重な在来植物の植生が脅かされていたため、昭和51年度から多くのボランティアの協力により除去作戦が実施されました。その結果これらの外来植物は大幅に減少しましたが、未だ根絶には至っておらず、現在も活動が続けられています。

— 日光パークボランティア —  
日光パークボランティアは、日光国立公園の奥日光地域を中心として、清掃パトロール、動植物調査、外来植物駆除や自然ふれあいイベントなどの活動を行っています。



シカ侵入防止柵のゲート

道路調査のためにシカに発信機を装着

日光パークボランティア

## 国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙
- たき火は指定の場所で行いましょう
- 登山道や自然歩道については、ペットをつれての散歩は控えましょう
- キャンプは指定の場所で行いましょう
- 歩道からはずれず歩きましょう
- クマとの事故を避けるために、不意の遭遇が起こらないようご注意ください
- 登山を含め、公園の利用にあたっては事前に情報収集したうえで、無理のない行動計画をたて、自己責任で行動しましょう

**| 日光・鬼怒川・栗山**  
日光市街地の周辺には、世界文化遺産「日光の社寺」の構成資産である東照宮、二荒山神社、輪王寺を始めとして、歴史的建造物や史跡が多く残されており、これらの周囲を取り巻く豊かな森林などとともに、自然環境と歴史文化が融合した独特の景観が形成されています。また、中禅寺湖畔は、明治時代以降になって、日本に駐在する外交官や外国公館員の避暑リゾート地として賑わったところであり、大使館跡を整備した公園や現役の大使館別荘が残されています。



白湯山大鳥居



世界文化遺産「日光の社寺」（二荒山神社） イタリア大使館別荘記念公園



屏風岩の紅葉（男体山山麓部の広葉樹林）



戦場ヶ原のワスゲ（湿原植物）

## 連絡先一覧

関東地方環境事務所  
〒330-6018 さいたま市中央区新都心11-2  
明治安田生命さいたま新都心ビル18F  
| TEL | 048-600-0516 | FAX | 048-600-0517  
| URL | <http://kanto.env.go.jp/>

日光国立公園管理事務所  
〒321-1434 栃木県日光市本町9-5  
| TEL | 0288-54-1076 | FAX | 0288-53-4154

日光国立公園那須管理官事務所  
〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本207-2  
那須高原ビジターセンター2F  
| TEL | 0287-76-7512 | FAX | 0287-76-7513

— 日光国立公園ホームページ  
<http://www.env.go.jp/park/nikko/>



— 国立公園Instagram  
[https://www.instagram.com/nationalpark\\_japan](https://www.instagram.com/nationalpark_japan)



— 国立公園フェイスブック  
<https://www.facebook.com/NationalParksOfJapan/>



火山情報をご確認ください  
[https://www.jma.go.jp/jp/volcano/map\\_3.html](https://www.jma.go.jp/jp/volcano/map_3.html)



発行者：環境省  
発行年：2018年



※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。





鬼怒川の源流域の標高約2,030mに位置する、日本一標高の高い高層湿原です。大小40以上の池塘により構成され、夏の高山植物と秋の紅葉が楽しめます。

02 日光白根山



栃木県と群馬県の境界にある標高2,578mの山であり、北関東以北の最高峰です。奥日光湯元温泉、丸沼などから登ることができ、山頂からは会津、越後、関東の山々を、遠くは富士山まで望めます。

03 奥日光の湿原



湯ノ湖、湯川、戦場ヶ原、小田代原は、「奥日光の湿原」としてラムサール条約湿地に登録されています。4月から9月にかけて可憐な花々を楽しめます。

04 奥日光湯元温泉



奥日光湯元温泉は、湯ノ湖の北岸に立地する1,200年以上の歴史を持つ温泉であり、周辺の登山、トレッキング、スキー等の拠点となっています。

05 06 中禅寺湖と華厳の滝



中禅寺湖は、男体山の溶岩による堰止湖であり、その流出口に華厳の滝があります。中禅寺湖畔の中宮祠地域は観光などの拠点として賑わっています。

07 瀬戸台峽



鬼怒川の上流に位置する瀬戸台峽は、高さ100mもの切り立った崖壁が約2kmにわたり広がっています。また、秋の紅葉の名所としても知られています。

08 霧降高原



日光市街地の北側に広がる高原。ニッコウキスゲの群生地や霧降ノ滝などがあり、ハイキング、キャンプを楽しむことができます。

09 鬼怒川流域



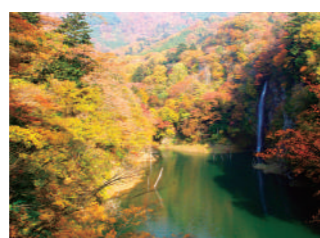
鬼怒川流域の渓谷美は非常に有名であり、陸上から雄大な眺めを味わえることに加え、ライン下りやラフティングなどを楽しむことができます。

10 八方ヶ原



八方ヶ原は高原山の東麓に広がる高原であり、ハイキングやキャンプなどを楽しめます。初夏の20万株のレンゲツツジの群生が見事です。

11 塩原渓谷遊歩道



塩原渓谷付近に多くのコースがあり、体力や興味に応じて選べます。滝や吊り橋、湿地などを眺めつつ、豊かな緑(秋は紅葉)に覆われた渓谷沿いの道を歩けます。

12 沼原湿原



標高1,230mの湿原であり、四季折々の植物を楽しめます。7月上旬~中旬に咲くニッコウキスゲが見事です。

13 那須連山 茶臼岳、朝日岳、三本槍岳など



栃木・福島県境の複数の火山の総称。現在も噴煙を上げる茶臼岳、切り立った岩壁状の朝日岳、那須連山最高峰で緑に包まれた三本槍岳などがあります。



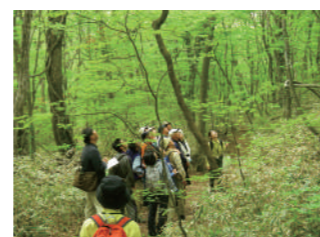
詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省国立公園管理事務所等に問い合わせてください。

14 那須自然研究路



八幡温泉と弁天温泉、大丸温泉を結ぶ遊歩道です。八幡園地のツツジのトンネルや、茶臼岳の眺望などの見どころがあります。

15 那須平成の森



旧那須御用邸用地のおよそ半分にあたる約560haを一般開放したエリア。ブナやミズナラの森が広がっており、様々な自然体験・学習プログラムが行われています。

Information 施設案内

日光湯元ビジターセンター
〒321-1662
栃木県日光市湯元
TEL | 0288-62-2321
http://www.nikkoyumoto-vc.com

那須高原ビジターセンター
〒325-0301
栃木県那須郡那須町湯本207-2
TEL | 0287-74-2301
FAX | 0287-74-2302
http://www.nasuheiseinomori.go.jp/vc/

塩原温泉ビジターセンター
〒329-2921
栃木県那須塩原市塩原前山国有林内
TEL / FAX | 0287-32-3050
http://www.siobara.or.jp/vc/

日光自然博物館
〒321-1662
栃木県日光市中宮祠2480-1
TEL | 0288-55-0880
FAX | 0288-55-0850
https://www.nikko-nsm.co.jp

那須平成の森フィールドセンター
〒325-0302
栃木県那須郡那須町高久丙3254
TEL | 0287-74-6808
FAX | 0287-74-6809
http://www.nasuheiseinomori.go.jp

赤沼自然情報センター
〒321-1661
栃木県日光市中宮祠2494
TEL | 0288-55-0880
(日光自然博物館)

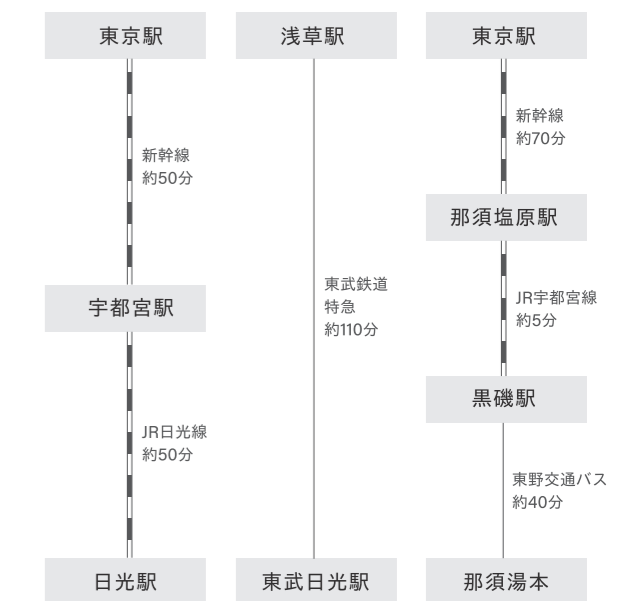
日光市観光協会
〒321-1261
栃木県日光市今市717-1
TEL | 0288-22-1525 FAX | 0288-25-3347
http://www.nikko-kankou.org/

塩原温泉観光協会
〒329-2921
栃木県那須塩原市塩原747
TEL | 0287-32-4000 FAX | 0287-32-4286
http://www.siobara.or.jp/

那須町観光協会
〒325-0301
栃木県那須郡那須町湯本182
TEL | 0287-76-2619
http://www.nasukogen.org/

黒磯観光協会
〒325-8501
栃木県那須塩原市共聖社108-2
TEL | 0287-62-7155
http://www.kuroiso-kankou.org/

Access 交通アクセス



※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。